



このマニュアルについて

この章では、次の内容について説明します。

- [記載情報](#) (1 ページ)
- [変更履歴](#) (2 ページ)

記載情報

バージョン X12.5 以降、このガイドは Cisco Expressway シリーズ製品 (Expressway) にのみ適用され、Cisco VCS 製品 (VCS) には適用されなくなりました。Cisco.com の古い VCS は、各ガイドのタイトルページで指定されている VCS バージョンで引き続き有効です。

本書では、次のトピックを説明します。

- [クラスタリングの要件](#)

ピア Expressway をクラスタ化する前に必要なネットワーク環境と最小限の構成について説明します。

- [クライアントの形成方法](#)

1 つのクラスタを形成し、クラスタにピアを追加し、必要に応じてクラスタアドレスマッピングを構成する方法。

- [クラスタの変更方法](#)

アップグレード、ピアのオフライン化、プライマリピアの変更、クラスタの解除などのプロセス。

- [Expressway クラスタを他のシステムに接続する方法](#)

Cisco TMS、他の Expressway、エンドポイントなどの外部システムにクラスタを接続する方法。

- [トラブルシューティング](#)

クラスタが期待どおりに動作していない場合に役立つガイダンス。

- [参考資料](#)

ご使用の環境に関連する可能性のある追加資料。

クラスタ化されたシステムでのライセンスの使用状況とキャパシティの詳細については、[Cisco Expressway シリーズの維持と運用ガイド (Cisco Expressway Series Maintain and Operate Guides)] ページの『Expressway 管理者ガイド』を参照してください。

変更履歴

表 1: 変更履歴

日付	変更内容	理由
2023 年 6 月	X14.3 リリースの初版 「(オプション) 完全修飾ドメイン名を使用してクラスタを形成する」の章に 「Expressway-E トラバーサルゾーンの使用上の注意」セクションを追加 「クラスタリング要件」の章の「クラスタ展開を Expressway と Expressway Select と混在する」セクションに注意事項を追加	X14.3 リリース
2021 年 7 月	X14.0.2 リリース用に更新。 いくつかの CDET に対応	X14.0.2 リリース
2021 年 4 月	X14.0 リリースの初版 「トラブルシューティング」の章にいくつかの「Expressway のアラームと警告」を追加	X14.0 リリース

日付	変更内容	理由
2020年6月	<ul style="list-style-type: none"> • X12.6用に更新。また、現在は『<i>Expressway</i> 管理者ガイド』に記載されているクラスタライセンスの使用状況とキャパシティのガイドラインを削除。 • クラスタリング要件を更新して、B2B 展開のピアごとに A レコードまたは AAAA レコードを含む DNS SRV レコードの明確化を推奨。必須ではない。 	X12.6 リリースおよび書類の訂正
2019年3月	クラスタのピアを削除するとデュアル NIC 環境にある LAN2 インターフェイスのすべての構成が削除されることを明記	明記
2019年2月	X12.5 用に更新。 このバージョンから、このガイドは Cisco Expressway シリーズにのみ適用され、Cisco VCS には適用されない。	X12.5 リリース
2019年2月	クラスタアドレスマッピングを編集。ソフトウェアバージョンを X8.11.4 メンテナンスリリースに更新。テキストに対するその他の表面的な機能強化。	マニュアルの不具合、X8.11.4 リリース
2018年9月	Webex と Spark プラットフォームのリブランド、CE1200 アプライアンス、および X8.11.1 メンテナンスリリースに応じて更新。	X8.11.1 リリース
2018年8月	「クラスタ名と DNS SRV レコード」項のテキストと例を修正。	修正

日付	変更内容	理由
2018年7月	X8.11用に更新。	X8.11リリース
2017年11月	「前提条件」項のラウンドトリップ遅延と最大ホップ遅延を更新。	更新
2017年10月	クラスタのアップグレード順序に関するアドバイスを強化。	明記
2017年8月	すべてのクラスタピアを同じドメインで設定する必要があるという注記を追加。	中略
2017年7月	X8.10に関する内容を更新。	X8.10リリース
2017年4月	クラスタアドレスマッピングのセクションと関連する編集を追加。	X8.9.2リリース
2016年12月	TLSに関連する隔離されたネットワークのクラスタに関するセクションを追加。	X8.9リリース
2016年6月	クラスタ通信でのTLSの使用開始。登録、FindMe、TMSPEのサポートがExpresswayに導入。	X8.8リリース
2015年11月	X8.7用に更新。	
2015年7月	X8.6用に更新。ピアを交換するための新しい手順。	
2015年4月	X8.5用にメニューパスを変更。X8.5.2に合わせて再発行。	
2014年12月	X8.5用に更新。	
2014年6月	X8.2用に再発行。	

日付	変更内容	理由
2014 年 4 月	Expressway X8.1.1 を更新： <ul style="list-style-type: none">• Expressway の新しい「クラスタのアップグレード」項• Expressway ピアの交換の新しい項• IP ポートとプロトコルの付録を更新	
2013 年 12 月	本書の Expressway バージョンの初回リリース。古い VCS バージョンは「 VCS 構成ガイド 」を参照。	

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。